

## 小規模多機能型居宅介護サービス評価 総括表

法人名	社会福祉法人ほほえみ	代表者	上野 利恵子	法人・事業所の特徴	小規模多機能ホームなごみでは、介護が必要な状態になった時でも住み慣れた地域の生活を維持していただけるよう、「訪問」「宿泊」を柔軟に生み合わせたサービスを提供します。また、サービス付き高齢向け住宅を併設し、小規模多機能のサービスと組み合わせて24時間安心した生活を提供していきます。
事業所名	小規模多機能ホームなごみ	管理者	香月 義巨		

出席者	市町村職員	1人	知見を得るもの	0人	地域住民・地域団体	1人	利用者	0人	利用者家族	0人	地域包括支援センター	0人	近隣事業所	0人	事業所職員	10人	その他	0人	合計	12人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取り組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	事業所の全職員に外部評価に参加してもらいます。職員から挙がった意見を事業所運営に反映させることでよりよい事業所を目指します。	退職した1名を除く全職員が外部評価に参加しました。	特にありませんでした。	職員から挙がった意見を事業所運営に反映出来ているか、精度評価することによりよい事業所を目指していきます。
B. 事業所のしつらえ・環境	事業所内の整理整頓を心掛けていきます。事業所内外に不快な音や臭いを発生させないよう努めます。	職員一同、事業所内の整理整頓を心掛けました。事業所内の雰囲気に関して問題なく、不快な音や臭いもありませんでした。	特にありませんでした。	利用者様やその御家族様、地域の方々がいつ訪れても心地良いと感じて頂ける事業所作りを今後も継続していきます。
C. 事業所と地域のかかわり	職員全員で気持ちのいい挨拶を行っています。積極的な広報活動に取り組み、コロナの影響を考慮した上で地域の行事やイベントに参加していきます。	職員全員で気持ちのいい挨拶を行うことに関して毎日ミーティング等通じて周知していききました。地域の行事やイベントに関してはコロナの影響で参加出来ませんでした。	まだまだコロナの影響で地域の行事やイベントへの参加が難しかったと思われま	社会情勢を見ながら、地域の行事やイベントに参加していきます。 法人内の相談窓口の一つとして、地域からの相談に対する対応を迅速かつ適切に行っていきます。
D. 地域に向いて本人の暮らしを支える取組み	利用者様には積極的に運営推進会議に参加して頂き、日々の暮らしについて意見を言う機会を設けます。	運営推進会議には毎回2~3名の利用者様に参加して頂きました。	特にありませんでした。	運営推進会議の中で、利用者様の情報を分り易く発信していきます。その中で、問題があれば地域の方も含めて解決に向けた取組みをしていきます。
E. 運営推進会議を活かした取組み	運営推進会議にて挙がった課題を解決するよう取り組んでいきます。地域の困りごとに事業所も関わっていきます。	運営推進会議にて、事業所の取り組みを分り易く説明する工夫をしていきま	地域の困りごとに関して、事業所が取り組む機会がなかったです。	運営推進会議の在り方を見直して、地域の問題をより積極的に見つける努力をしていきます。
F. 事業所の防災・災害対策	年2回の避難訓練（風水害対策を含む）を実施します。年1回の緊急連絡網訓練を実施します。	年2回の避難訓練と年1回の緊急連絡網訓練を実施しました。訓練に関して、運営推進会議で内容を報告しました。	地域住民が訓練に参加する機会がなかったです。	年2回の避難訓練（風水害対策を含む）を実施します。年1回の緊急連絡網訓練を実施します。 事業所の防災計画や訓練内容等運営推進会議の場で報告します。 地域住民も訓練に参加する機会を設けていきます。

